

写真でつながる支援の輪

「おにぎりフォトグランプリ」受賞作品発表

8 つの作品がグランプリに輝く



日本発、世界の食料問題の解決に取り組む特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO International（以下、TFT）は10月7日～11月15日で開催した「おにぎりアクション」に合わせて、「おにぎりフォトグランプリ」を実施しました。アフリカ・アジアの子どもたちに学校給食を届けようと投稿された写真の中から、本年は8つの作品がグランプリに選ばれました。 <https://onigiri-action.com/>

◆想いがこもった写真の中から、8枚の写真がグランプリに輝く

おにぎりアクションは、日本の代表的な食「おにぎり」にまつわる写真を投稿するだけで、アフリカ・アジアの子どもたちに給食が届くキャンペーンです。2025年は10月7日～11月15日の40日間開催し、23万枚を超える写真が投稿され、116万食以上の給食を届ける結果となりました。日本人のソウルフードである「おにぎり」に込められる想いはそれぞれで、心温まる写真が数多く集まることから、毎年並行して「おにぎりフォトグランプリ」を開催し、各賞にふさわしい作品を表彰しています。本年の賞は以下の7つです。一部の賞は選定から副賞授与までおにぎりアクション協賛企業がサポートしています。

1. 心もおなかもいっぱい賞 supported by エプソン
2. ぎゅっとおいしい秋で賞 supported by オイシックス・ラ・大地
3. 子どもおにぎり賞 supported by ニッスイ
4. みんなで結んだで賞

5. おにぎり発明賞
6. エピソード賞
7. あげずにはいられないで賞

◆グランプリ受賞作品紹介



心もおなかもいっぱいめで賞 supported by エプソン

<受賞者>

たびママ さん

<講評>

青い空、白い雲！祖父母の米作りを通して命の大切さに触れた兄妹が、豊かな自然に包まれて、おいしそうに頬張る姿がかわいらしいですね。未来への希望が詰まっています。



子どもおにぎり賞 supported by ニッスイ

<受賞者>

いずみんはっぴー さん

<講評>

お孫さんへの愛情たっぷりのおにぎり。笑顔で食べる姿に、幸せを感じている撮影者の様子まで伝わってくる、温かい雰囲気あふれる一枚です。



ぎゅっとおいしい秋で賞

supported by オイシックス・ラ・大地

<受賞者>

花菜子 さん

<講評>

七輪で焼いたおにぎりの写真から、醤油の香りと湯気が伝わってくるよう！見ただけで食欲がそそられ、秋の肌寒さも温めてくれる一枚です。



みんなで結んだで賞

<受賞者>

東邦高校国際探究コース さん

<講評>

「いつか社会に貢献できる大人になれるように」と、国際コースのみんなでおにぎりを持ち寄ってくれました。高校生の元気がみなぎる、見ただけで楽しい一枚です。



おにぎり発明賞

＜受賞者＞空手三段 小山順子 さん

＜講評＞空手の懇親会のために作られた、黒帯を付けたおにぎり。みんなが強くなるようにとの優しい想いと楽しさが詰まっていて、力が湧いてくる発明おにぎりです。



あげずにはいられないで賞

＜受賞者＞ここちゃむ さん

＜講評＞おじいちゃんの田んぼで、おじいちゃんが育てたお米のおにぎりでニッコニコ！おじいちゃんもお孫さんも本当に嬉しそう。喜びが伝わってきて、あげずにはいられません！



あげずにはいられないで賞

＜受賞者＞

みやまる さん

＜講評＞

思わず見入ってしまうほど大迫力の大きなウェディングおにぎりアクションから、幸せと喜びがあふれ、見る人の心にも笑顔が届けてくれます。

エピソード賞

＜受賞者＞

葉梨静香 さん

＜エピソード＞

「娘の夢の応援が、私のおにぎりアクション！」
我が家にとっておにぎりは、単なる食べ物ではありません。それは、サッカーに情熱を燃やす娘への、愛情とエールが詰まった特別な応援飯です！ 秋の試合シーズンは、毎週が熱戦の連続。そんな中、新米で握った塩おにぎりは、娘にとって最高のエネルギー源！一つ一つ丁寧に結びながら、「ファイト！」「応援してるよ！」と、想いを込めたメッセージを書き込みます。緊張の試合の合間でもチームメイトと自然と笑顔がこぼれる補食タイム。 おにぎりは、娘の体を動かす糖質とたんぱく質を補給してくれるだけでなく、私の愛情も一緒にチャージできる魔法の食べ物です。 このおにぎりアクションを通して、世界中の子どもたちにも、温かい幸せが届きますように！

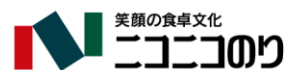
◆おにぎりアクション協賛企業・団体

おにぎりアクションは、以下の協賛企業・団体様のサポートで開催しています。

オフィシャルパートナー



コーポレート / 自治体パートナー



サポーティングパートナー



サービス連携



オフィシャルパートナー：日産セレナ、エプソン、オイシックス・ラ・大地

コーポレートパートナー：ニッスイ、ニコニコのり

自治体パートナー：福井県「いちほまれ」

サポーティングパートナー：キッチン de 給食、東京エレクトロン、象印マホービン、東横イン、サンゲツ、ニッコトラスト、豊田通商、田辺三菱製薬、三菱重工業、双日、GMO インターネットグループ、丸東、三菱ケミカルグループ、LEOC、住友電気工業、SI&C、RKKCS、アマノ、住友理工、ジョーンズ ラング ラサル、商船三井、フーディストノート、デリッシュキッチン、シダックスコントラクトフードサービス

ご取材頂けます

- ◆ TFT「おにぎりアクション」担当者、事務局長へのご取材
- ◆ 協賛企業・自治体 担当者へのご取材
- ◆ SNS で企画に参加している参加者へのご取材

おにぎりアクションについて (<https://onigiri-action.com/>)

おにぎりアクションは、日本の代表的な食である「おにぎり」をシンボルに、「おにぎり」の写真をSNS(Facebook, Instagram, X(旧 Twitter))、またはおにぎりアクションの特設サイトに投稿すると、1枚の写真投稿につき給食5食分に相当する寄付(100円)を協賛企業が提供し、アフリカ・アジアの子どもたちに給食をプレゼントできる取り組みです。過去10回の開催で約214万枚の写真が集まり、累計約1,163万食を提供。

- ・ おにぎりアクション 2025 開催日程：10月7日（火）～11月15日（土）
- ・ おにぎりアクション FOR JAPAN 開催日程：11月18日（火）～30日（日）※目標枚数達成次第終了

特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO International について (<https://jp.tablefor2.org/>)

2007年10月設立。“TABLE FOR TWO”を直訳すると「二人のための食卓」。先進国の私達と開発途上国の子どもたちが食事を分かち合うというコンセプトのもと、社員食堂や店舗でTFTヘルシーメニューを購入すると、代金の内20円が寄付となり、飢えに苦しむ世界の子どもに給食1食分をプレゼントすることができます。企業や官公庁、大学、病院など約700団体にご参加いただき、東アフリカと東南アジアの5カ国（ケニア、タンザニア、ルワンダ、ウガンダ、フィリピン）を中心に、学校給食の提供、そして菜園・生産性向上プログラムの支援を実施しています。累計支援給食数は1億1千万食以上。